

同窓生リレーずいそう「中央アルプス駒ヶ岳のまち信州宮田村」

日本福祉大学同窓会『日本福祉大学同窓会会報』第 113 号(2014 年 8 月 15 日)38 ページ

情報社会科学科 2001 年 3 月卒業生 天野早人(長野県)

29 歳で宮田村議会議員になり、早くも 6 年が経ちます。大学時代、地域づくりを実践的に学ぼうと、仲間と取り組んだ宮田村でのフィールドワークが、村と大学との友好協力宣言締結のきっかけになりました。現在も様々な分野で連携事業を展開中です。そんなこともあって、大学関係者の皆さまとお会いする機会が度々あります。

2013 年 11 月、千頭聡教授の講義でゲスト講師をお引き受けしました。若い学生からの鋭い質問に冷や汗をかきましたが、これまでの活動を振り返るよい機会となり、感謝しています。

今年 1 月には、現役学生や卒業生有志と片方信也教授の退職記念行事を開催し、最終講義や懇親会の企画、記念誌刊行に関わりました。最終講義の中で、片方教授が都市と農村の関係について問題提起されたことが印象に残っています。

雑駁な近況報告で恐縮ですが、中央アルプス駒ヶ岳のまち信州宮田村から、皆さまの益々のご活躍をお祈りしております。